

一般廃棄物最終処分場の設計調査等の説明について

当組合では、一般廃棄物最終処分場の令和１１年度供用開始を目指し、胎内市船戸地区の土採り場跡地において、以下のとおり、現地の調査業務を実施します。

調査結果等につきましては、適切な時期に改めてご案内させていただきますので、ご理解ご協力くださいますようお願いいたします。

事業名	最終処分場整備測量業務委託
委託先	あい設計株式会社
委託期間	令和７年５月２３日から令和７年８月２０日
業務内容	予定地の地形等の測量を行う。

事業名	最終処分場設計調査等業務委託
委託先	株式会社日産技術コンサルタント新潟事務所
委託期間	令和７年６月４日から令和８年１２月２５日
業務内容	①地質調査 地面を機械で掘削し、地盤の強度を測定する。
	②生活環境影響調査 騒音、振動、大気、地下水等を調査し、最終処分場建設による生活環境への影響を予測する。
	③設計 予定地の測量、地質、生活環境影響の調査結果をもとに最終処分場建設の設計をする。

地質調査

●地質調査とは

地質調査は、地層構成や地下水位の状況を把握することで、造成による地滑り、構造物等の不等沈下、地下水による影響を把握し、今後建設する処分場に対してどのような対策を行わなければならないか把握する為に実施するものです。

地質調査の実施は、基礎構造を定める上で必要であり、建築物を建てる際には建築基準法、造成工事で盛土を行う場合には盛土規制法により安全の確認が設計上求められます。

●調査地点・深度

ボーリング調査は９地点で行う予定です。

防災調整池部 ：１地点

浸出水処理施設部 ：３地点

埋立地 ：５地点

また、ボーリングは１か所当り１４～１５ｍの深さまで実施します。

現地での調査は８月、９月の２か月を予定し、採取した試料で室内試験を１０月以降に行う予定です。



表１ 調査スケジュール

項 目	令和7年度										令和8年度		
	夏季			秋季			冬期			春季			
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
地表地質踏査		■	■										
モノレール架設・撤去 (100～200mを5路線で計画)			■	■	■	■							
ボーリング(9箇所、ボーリング機 械1～2台体制)			■	■	■	■							
圧縮強度試験（室内試験）					■	■							
報告書等の取り纏め						■	■						

生活環境影響調査

●生活環境影響調査とは

生活環境影響調査は、施設の設置者が、周辺の生活環境へ及ぼす影響について、事前に現況調査・予測・評価を行い、生活環境に支障が生じないことを確認するものです。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、廃棄物処理施設を設置・変更するための許可手続きに含まれ、実施が義務付けられています。

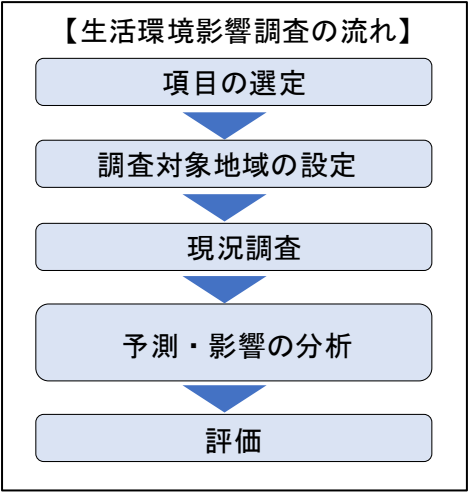
生活環境影響調査の手法等については、環境省の「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」で定められており、本事業もこの内容に準拠して調査を行ってまいります。

●生活環境影響調査の項目

生活環境影響調査を実施する項目について、指針の中では、事業ごとに影響の生じる可能性のある内容を整理しています。

本事業では、最終処分場で推奨される項目のうち、水質を除く全ての項目を実施します。

水質については、浸出水処理設備からの放流水による影響が考えられますが、本計画では下水道へ放流を計画しており、公共用水域（河川等）への放流がないため、放流水による水質汚濁の影響は、調査項目から除いています。



●現場調査の実施内容・スケジュール

地域の環境の状況や、予測の計算条件を把握するために、令和7年8月～令和8年4月頃にかけて、現況調査を実施します。

表3 現況調査の実施内容

項 目		調査地点	調査時期／頻度
大気質	粉じん（降下ばいじん）	計画地付近2地点	2季（夏・冬）×各30日間
	気象（風向・風速）	計画地付近1地点	2季（夏・冬）×各30日間
	窒素酸化物、浮遊粒子状物質	主要搬入経路沿道2地点	2季（夏・冬）×各1週間
騒音	環境騒音	計画地付近2地点	24時間×1回
	道路交通騒音、交通量	主要搬入経路沿道2地点	24時間×1回（平日）
振動	環境振動	計画地付近2地点	24時間×1回
	道路交通振動、地盤卓越振動数	主要搬入道路沿道2地点	24時間×1回 地盤卓越振動測定（大型車10台分）
悪臭	臭気指数、特定悪臭物質	計画地付近2地点及び類似施設1地点	1季（夏）×1回
地下水	地下水検査項目、ダイオキシン類、その他項目（一般性状・イオン組成項目）	地下水観測孔2地点	豊水期・渇水期×各1回

表4 調査スケジュール

項 目		令和7年度												令和8年度		
		夏季			秋季			冬期			春季					
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月			
大気質	埋立作業に伴う粉じん															
	廃棄物運搬車両の走行に伴う大気質															
騒音	埋立作業に伴う騒音															
	廃棄物運搬車両の走行に伴う騒音															
振動	埋立作業に伴う振動															
	廃棄物運搬車両の走行に伴う振動															
悪臭	施設からの悪臭の漏洩に伴う臭気															
地下水	性状															
	有害物質等															

※調査時期は予定であり、状況を見て各季の範囲で調査日程は調整する。

表2 選定した生活環境影響調査項目

生活環境影響要因				施設から浸出水処理設備からの放流水の放流	最終処分場の存在	施設（浸出水処理設備）の稼働	埋立作業	施設からの悪臭の発生	廃棄物運搬車両の走行
生活環境影響調査項目									
調査事項	大気環境	大気質	粉じん				○		
			二酸化窒素（NO ₂ ）						○
			浮遊粒子状物質（SPM）						○
		騒音	騒音レベル			○	○		○
			振動レベル			○	○		○
		臭気（悪臭）	特定悪臭物質（22物質） 臭気指数（臭気濃度）					○	
	水環境	水質	生物化学的酸素要求量（BOD）	－					
			ダイオキシン類	－					
			浮遊物質（SS）	－					
		地下水	地下水の流れ		○				

※「○」は、影響が予測されるため、調査、予測、影響の分析を行なう項目

※「－」は、「生活環境影響調査指針」で調査項目になっているが、調査、予測、分析を行なわない項目

生活環境影響調査 調査位置図

